

よんなん交通安全だより

令和6年4月発行
四日市南地区交通安全協会

交通事故の発生状況

【令和6年3月末現在】

- **三重県の交通事故死者数は12人で、前年に比べ9人減少。**前年に比べ、人身事故、物損事故とも増加。
 - ・ 交通死亡事故の特徴
事故類型～車両単独5人、人対車両4人、車両相互3人（正面衝突2、出会い頭1）
路線別～国道6人（R23:1、R165:1、その他:4）、市町道3人、高速道1人、路外施設2人
年齢別～高齢者5人、20歳代1人、30歳代3人、50歳代2人、60歳代1人
昼夜別～昼間6人、夜間6人
- **四日市市内の交通事故死者数は2人で、前年より2人減少。**前年に比べ、人身事故は減少、物損事故は増加。
 - ・ 水沢町で「正面衝突」の事故。末永町で「人対車両」の事故
- **四日市南警察署管内の交通事故死者数は1人で、前年より2人減少。**前年に比べ、人身事故、物損事故とも増加。
 - ・ 3月3日(日)0:05頃、末永町地内の市道において、普通乗用車と歩行者の事故。歩行者（30歳代・男性）が死亡。

四日市南警察署管内の「令和6年3月末」及び「過去3年間」の交通事故発生状況

年 別	令和6年3月末	前年比	令和5年中	前年比	令和4年	前年比	令和3年
人身事故件数(A)	94	4	401	-27	428	41	387
死亡事故件数	1	-2	8	5	3	-1	4
死者数	1	-2	8	5	3	-3	6
負傷者数	111	6	480	-56	536	57	479
物損事故件数(B)	1,482	83	5,724	152	5,572	246	5,326
総事故件数(A+B)	1,576	87	6,125	125	6,000	287	5,713

※ 令和6年の数値は、暫定値

春の全国交通安全運動(4/6<土>～4/15<月>)

【運動の重点】

- 1 こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
 - ・ 次代を担うこどものかけがえのない命を、社会全体で交通事故から守りましょう。
 - ・ こどもや高齢者をはじめとした全ての歩行者が交通ルールを遵守し、交通事故から命を守りましょう。
- 2 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運動の励行
 - ・ 横断歩道における歩行者優先は、マナーではなく交通ルールです。
 - ・ ドライバーは、歩行者優先意識を徹底するとともに、「思いやり・ゆずり合い」運転を励行し、安全運転に努めましょう。
- 3 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
 - ・ 自転車や電動キックボード等は、「車両」であること認識し、交通ルールを遵守して交通事故防止に努めましょう。
 - ・ 交通事故の被害を軽減するために全ての方がヘルメットを着用しよう。



～ 4月10日(日)は、交通事故死ゼロをめざす日 ～